

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	ROSELLE 2ND KIDSClub		
○保護者評価実施期間	令和6年 12月 18日		令和7年 1月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 10名	(回答者数)	7名
○従業者評価実施期間	令和6年 12月 24日		令和7年 1月 6日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 9名	(回答者数)	9名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 1月 21日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	生活習慣や生活リズムを身につけられるように、自分でできる事を増やせるように活動内容に配慮している	身の周りのことを自ら行えるように、貼り紙などで視覚から情報を取り入れる環境づくりを行う	貼り紙などの視覚からの情報を少なくし、言葉で伝えながら自ら行動できるように促していく
2	自分の思いを伝える場や相手の気持ちを知る機会を設け、コミュニケーションをとる機会を大切にしている	帰りの会では今日の楽しかったことを発表する場を設けている	何がどう楽しかったのか、言葉を通し思いを伝えあえるように職員が間の入りながら振り返りを行う
3	様々な活動を通して、協調性や社会性を身につけられるように環境設定を行っている	活動の中に、他児と協力して取り組む項目を取り入れている	ルールのある遊びや活動を取り入れていく

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	チームで支援には携わっているが、一部の職員のみでプログラムの立案から支援の振り返りを行っている	職員の支援への方向性のバラつきがあることが考えられる	日々のブリーフィングや、定期的な会議を行い、又研修を通して各職員が必要な知識や技術を身につける
2	日々の送迎やプログラム、活動がある中で、時間に余裕がなく慌ただしい	プログラムに入る職員が固定となり活動における役割分担が決められていない、また、非常勤の出勤日にバラつきがある	活動やプログラムを通し、その日の担当制を設ける。利用者の多い曜日は職員の配置を増やす
3	部屋割りが多く、目の行き届きにくい箇所がある	常に子供に目を配られるよう職員の配置場所を工夫する	活動する際には、安全性を考え活動する内容や場所を工夫する

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	ROSELLE 2ND KIDSClub		
○保護者評価実施期間	令和6年 12月 18日		令和7年 7月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数) 7名
○従業者評価実施期間	令和6年 12月 25日		令和7年 1月 6日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 9名
○事業者向け自己評価表作成日	年 月 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	生活習慣や生活リズムを身につけ、自分でできる事を増やせるように活動内容にも配慮している。	挨拶や身の周りのことを自ら行えるように最初は言葉で伝えながら、自分のことは自分でする習慣を身につける	貼り紙などで視覚から情報を取り入れる環境づくりを行い自分で考える力を身につけていきたい
2	自分の思いを伝える場や相手の気持ちを知る機会を設けコミュニケーションをとる機会を大切にしている	帰り会では今日の楽しかったことを発表する場を設けたり、絵本の読み聞かせの後、どういった話だったか感想や想像を振り返る時間を作る	避難訓練やその他研修を子ども達と一緒に行う中で、子ども達の意見や思いを伝えあい一緒に考える時間を取り入れている
3	様々な活動を通して、協調性や社会性が身につけられるように環境設定を行っている		

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1			
2			
3			